

報道関係者各位

平成25年12月16日

横浜の葉物 「ホウレンソウ・小松菜」が最盛期

JA横浜管内で生産される横浜ブランド農産物「ホウレンソウ」「小松菜」（露地栽培）が最盛期を迎えています。管内では都筑区、港北区、戸塚区、栄区などで生産が盛ん。当JA「ハマッ子」直売所、各農家の直売所で販売される他、市場にも出荷されています。消費地が近い利点を生かし、鮮度が重視される葉物栽培が横浜では盛んです。

横浜市のホームページによると、ホウレンソウ・小松菜の収穫量は下表の通りで、県内はもとより、約1,800ある全国の市町村の中でも上位の収穫量となっています。

野菜種類	収穫量	県内順位	市町村別 全国順位
ホウレンソウ	4,200t	1位	11位
小松菜	3,700t	1位	2位

※横浜市環境創造局のホームページより（2006年産農林水産省統計情報データベース）



ホウレンソウ（横浜市都筑区 2013.12.9 撮影）

— 取材について —

取材をご希望される場合は、ご連絡をお願いします。生産者をご紹介します。

○連絡先 JA横浜 広報課(担当：山本 045-414-0010)

以上